

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	理科	科目	探求生物	単位	1	単位
対象コース	カレッジコース (Cクラス) (文系)		対象クラス	2年	3組	
使用教科書	新編生物基礎 (数研出版)					
使用副教材	大学入試共通テスト対策 チェック&演習 生物基礎 (数研出版)					

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

<p>学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生命現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 生物と遺伝子について観察、実験などを通して探究し、細胞の働き及びDNAの構造と機能の概念を理解させ、生物についての共通性と多様性の視点を身に付けさせる。 生物の体内環境の維持について観察、実験などを通して探究し、生物には体内環境を維持するしくみがあることを理解させ、体内環境の維持と健康との関係について認識させる。 生物の多様性と生態系について観察、実験などを通して探求し、生態系の成り立ちを理解させ、その保全の重要性について認識させる。
<p>学習内容：この科目で学習する大まかな内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物基礎総復習演習 第1章 生物の特徴 第2章 遺伝子とそのはたらき 第3章 生物の体内環境 第4章 バイオームの多様性と分布 第5章 生態系とその保全
<p>学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか</p> <p>(1) 学校 授業を通して、基本的な概念や基本的な知識を体系的に理解すべく、板書および口頭での説明によく耳を傾けるように務めてください。また、理解の定着を図るために基本的な演習問題から取り組みましょう。後半は、模擬試験や共通テストの過去問を本番の共通テストと同じ時間で解いて、実践力を養います。</p> <p>(2) 家庭 授業で学んだこと、解いた演習問題を復習してください。基本的な知識は、重要な図表に関連付けながら覚えるといいです。また、模擬試験問題の見直しや新聞やニュースでの最新情報の収集などで、さらなる理解を深めておきましょう。</p>

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

<p>評価方法：何を使って評価するのか</p> <p>(1) 定期考査 : 年間4回行う。授業での学習内容にもとづいて出題します。</p> <p>(2) 長期休業中の課題 : それまでの授業内容について、基本的・標準的な演習問題で総復習します。休み明けに確認テストを行う。</p> <p>(3) 授業の取り組み : 板書・演習問題への取り組み・発言・実験時の器具取り扱いや観察力を見ます。</p>
<p>評価における定期考査の割合</p> <p>70 %</p>

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

<p>評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか</p> <p>(1) 関心・意欲・態度 授業における板書を行っているか、演習問題への取り組み、発言が積極的であるか、課題の提出状況とその内容が適当であるかを見ます。</p> <p>(2) 思考・判断 各分野における重要事項を体系的に位置づけ、観察される様々な生物現象・実験データと結びつけてそのしくみを総合的に考察できるかを見ます。</p> <p>(3) 技能・表現 簡易的な実験器具の取り扱いができるか、実験・観察・授業を通して考察されることを説明できるかを見ます。</p> <p>(4) 知識・理解 各分野における重要事項を正しく理解し、生物における共通性・多様性を理解できるかを見ます。</p>
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
	4	総復習(記述式・マーク式) 第1章 生物の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	5	 						
	6	第1回考査						
	6	第2章 遺伝子とその働き	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	7	 						
	8	第2回考査						
	7	第3章 体内環境の恒常性	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	8	 						
	9	第3回考査						
	9	第4章 体内環境の調節と免疫	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	10	 						
	10	第4回考査						
	10	第5章 植生の多様性と分布	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	11							
	11	第6章 生態系とその保全	<ul style="list-style-type: none"> 各章の重要事項を理解して、身につける。 各授業とも小テストで確認する。 	●	●		●	○
	12	 						
	12	第4回考査						
	1	共通テストのための演習	 					
	1	生物一般常識						

【SDGsの各ターゲットについて】

ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】

高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック



※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン

